

施策評価調書(29年度実績)

施策コード - 5 - (1)

政策体系	施策名	海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進	所管部局名	企画振興部	長期総合計画頁	115
	政策名	海外戦略の推進	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工労働部、農林水産部、教育庁		

【 . 主な取り組み】

取組				
取組項目	海外の活力を取り込む	海外の人材を取り込む	国際交流・国際貢献の推進	国際人材の育成・活用

【 . 目標指標】

指 標	関連する取組	基準値		29年度			31年度	36年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
海外展開企業数(事業者)		H26	91	106	106	100.0%	118	150						

【 . 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
達成	アジアビジネス研究会での海外セミナーの実施やJETRO等関係機関の支援により海外展開企業が増加した結果、目標値を達成した。	達成

【 . 指標以外の観点からの評価】

取組	指標以外の観点からの評価
	・台湾及び香港において、レストランや百貨店、旅行者、メディア等多くの関係者に対し、大分の食と観光を売り込むことにより、販路開拓や情報発信を図ることができた。
	・県内留学生79人に対し奨学金を交付するとともに、大分県講座を実施し、大分県への理解促進を図った。
	・海外代表チーム等のキャンプ誘致(4回)の結果、東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの協定を締結した(2件)。また、参加チームから受入体制に好印象を得るとともに、トップレベルの選手との交流を通じ、スポーツ振興を図ることができた。
	・留学生ビジネスセンターで、留学生の県内就職と起業に対してワンストップで対応した。また県内経済団体等と連携を図り、留学生と県内企業との相互理解を進めることができた。(留学生の県内就職・起業支援者数11人) ・グローバルリーダー育成塾の開催(参加者699人)、留学フェアの実施(参加者235人)、留学支援金の支給(支給者27人)などにより、世界に挑戦し、多様な価値観を持った者と協働する基盤の育成を図った。

【 . 施策を構成する主要事業】

取組	事業名(29年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	30年度の方向性	
	海外戦略加速化事業	41,935	A	継続・見直し	18
	おおいた留学生ビジネスセンター運営事業	28,899	A	継続・見直し	19
	外国人留学生支援事業	31,290	A	継続・見直し	20
	国際スポーツ大会誘致推進事業	36,298	A	継続・見直し	21
	グローバル人材育成推進事業	23,947	A	継続・見直し	258

【 . 施策に対する意見・提言】

<p>「海外戦略アドバイザー会議」(H29.9) ・APU等外国人留学生の卒業生の現地におけるネットワーク活用が大事である。 ・ターゲット国毎に労働市場環境、技術環境、法律・商習慣等を整理し、その上で企業の進出、県産品の売り込み、インバウンド戦略を構築、展開するべきである。</p>	
---	--

【 . 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	・これまでの台湾プロモーションの成果を踏まえ、今年度は11月から開催される台中世界花き博覧会への大分県ブース出展、交流イベントの実施、訪問団の派遣等を行い、経済文化交流を促進する。 ・帰国留学生等のネットワークの構築を図り、その中から海外戦略上のニーズに沿ったカウンターパートナーを調査、任命し、活用を図る。 ・留学生ビジネスセンターにおいては、留学生の県内就職と起業の支援を強化するとともに、県の地域資源(酒蔵、観光、農林水産)を活用した会社で経営の実践が学べる留学生ビジネス塾を新しく実施する。 ・Web会議システムを活用し海外の学校との交流を促進することにより、これからのグローバル社会を生きる子どもたちの、多様性を受け入れ協働する力を育成する。